

日本共産党

中央区議団ニュース

発行 日本共産党中央区議会議員団 中央区築地1-1-1 中央区役所9階 TEL 3546-5563 FAX 3546-9570

ご意見・ご要望をお寄せください

ホームページをご覧ください HPアドレス http://www.jcpchuo-kugidan.jp/

高すぎる国民健康保険料

区長は「軽いものではない」と認めつつも、さらなる軽減策を拒否



日本共産党区議団

志村たかよし議員が一般質問

2月27日から3月28日までの日程で区議会第1回定例会が行われ、28日の一般質問に、日本共産党区議団を代表して、志村たかよし議員がたちました。

繰り返される国保料の値上げ

志村議員は、高すぎる保険料を払えない滞納世帯が中央区でも増え続け、10年度は加入世帯の33・4%、3分の1にも達していることを示し区長の認識と保険料の引き下げを求めました。区長は「保険料の負担は区民にとつて決して軽いものではない」との認識を示しつつも、保

険料引き下げについては、「国に国庫負担の充実を全国市長会を通じて要望する」と述べ、区一般財源をさらに投入しての負担軽減策をとることは拒否しました。



戦時中「日の丸が果たした役割に区長は触れず

今定例会は中央区政史上はじめて議場に国旗と区議が掲示された中で議会でした。

志村たかよし議員の質問項目

- 一、議場における「日の丸」掲揚について
二、安倍自公政権のTPP、改憲、原発推進、経済政策について
三、区長所信表明と子育て支援、中小企業支援について
四、国民健康保険料の値上げについて
五、「築地新市場」計画と豊洲新市場計画について
六、いじめ・体罰問題について

「移転」は白紙に、

築地での再整備を！



区議会議員 加藤ひろし

志村議員は、議場に国旗が掲示されたことについて、実施を決める議会運営のプロセスが、審議を途中で打ち切るという議会制民主主義を踏みにじるやり方だったことを批判するとともに、戦前、戦中において「日の丸」が果たした役割と、区民や国民の中で「日の丸」にたいして批判的な意見があることへの

区長の認識を質しました。区長は「『日の丸』については、様々な意見があるかと思うが、国旗として認められてきた」「日本国民の自覚や誇りの証として重要な役割を果たすもの」という認識を示しましたが、競争中に「日の丸」が果たした役割への認識は語りませんでした。

の中でもたくさんの方が署名に応じたいただき、署名数は1万人近くにもなります。署名をしていただいた方からは「汚れた豊洲への移転は絶対ダメ」「築地の町がさびれる。がんばって」などの声をかけていただきました。

みなさまの期待の声に応えて「現在地再整備」実現のために全力を尽くします。



「築地市場移転反対」の署名・宣伝行動。右から小栗区議、吉良よし子参議院予定候補、加藤区議

本会議場にて、質問に立つ志村たかよし議員

**区民への負担増やサービス低下をやめ
住民の安全、暮らし、福祉を守る役割をはたすべき**



区議会議員
奥村あきこ

担の「適正化」で区民への負担増を行っていくことを強調し、予算案で各種の区民サービス削減を計画しています。

予算修正案を提出

私たち区議団は、予算特別委員会、予算修正案を提出しました。

修正案では、NTTや東京電力などの道路占用料は、区の固定資産税評価額に見合う適正な料金へ近づけるため改

2013年度予算案に反対

日本共産党区議団は、区長提案の予算案について問題点を指摘し、区民要求に沿った

定をして大企業に社会的責任を果たさせること、3億円以上を投入する東京湾大華火祭の隔年実施にすることなどで財源を確保して、区が削減しようとしているサービスの復活や、医療費無料化の18歳までの拡大などを実施するとい

◆共産党の反対理由◆

- ①大規模再開発優先による人口急増で、学校、幼稚園、保育所などのインフラ整備が追いつかないことは問題
- ②修正版「中央区地域防災計画」では、原発事故や危険物取扱い施設への対策が不十分。保育所や学校、地域が連携した避難訓練も必要
- ③築地市場「移転」の合意は破棄し、現在地再整備を目指す。区の予算で先行営業施設整備を進めるのは問題
- ④出産支援タクシー利用券の減額、学校給食食材料費補助の廃止、敬老買物券の贈呈額の引下げと対象者の年齢引上げなど区民サービス削減は中止すべき
- ⑤認可保育所の待機児、特養老人ホームの待機者解消に向けた施設整備が不十分
- ⑥共通買物券は購入限度額の引下げでなく、発行額を増やすべき
- ⑦オリンピック2020年東京招致を区も推進しているが、東日本大震災の被災者支援・復興支援を優先すべき

日本共産党区議団の修正提案内容

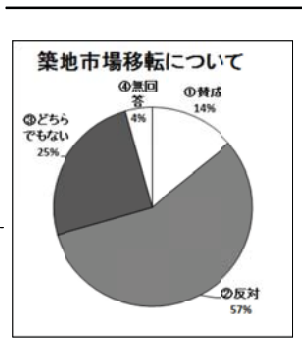
《財源確保策・経費の節減》

- 東電・NTTなど大企業に対する道路占用料の引き上げ・・・1億8,724万円
- 東京湾大華火祭を隔年実施とし今回中止するため削減・・・3億3,395万円
- 議長交際費を半分に削減・・・・・・・・・・・・・・・・・・75万円
- 区長交際費を半分に削減・・・・・・・・・・・・・・・・・・275万円
- 賀詞交歓会の簡素化・・・・・・・・・・・・・・・・・・454万円
- 月3小温水プール開放再開による使用料収入・・・・・・・・・・90万円
- 学習力サポートテストの中止・・・・・・・・・・・・・・・・1,165万円
- 共通買物券増額分の収入・・・・・・・・・・・・・・・・2億円



《施策の充実に充てる》

- 共通買物券の2億円の増額・・・・・・・・・・・・・・・・2億2,000万円
- 親子観劇会の継続・・・・・・・・・・・・・・・・211万円
- 月3小温水プール開放再開の経費・・・・・・・・・・2,000万円
- 情報公開の閲覧・視聴手数料の廃止による減収補填・・・・・・・・40万円
- 雇用促進奨励金の継続・・・・・・・・・・・・・・・・195万円
- 一人暮らし高齢者たより配布員による見守りネットワーク・・・1,000万円
- 子ども医療費無料化を18歳まで拡大・・・・・・・・1億0,543万円
- 出産支援タクシー利用券贈呈の増額・・・・・・・・・・1,936万円
- 敬老買物券贈呈の増額・・・・・・・・・・・・・・・・6,389万円
- 路上弁当販売監視員の増員・・・・・・・・・・・・・・・・500万円
- 清掃実施団体に対する助成継続・・・・・・・・・・205万円
- 住宅リフォーム助成制度の創設・・・・・・・・・・7,500万円
- 自転車専用道路・ハンブ導入のモデル実施・・・・・・・・1,288万円
- 花と苗木の即売会での苗木無料配布の継続・・・・・・・・・・8万円
- 新入生標準服半額補助・・・・・・・・・・・・・・・・1,533万円
- 教科活動費補助・・・・・・・・・・・・・・・・4,495万円
- 学校給食食材費補助の継続・・・・・・・・・・1,430万円
- 大華火祭の次期開催に向けた財政基金への積立・・・・・・・・1億2,905万円



**共産党区議団「2013年区民アンケート」
ご協力ありがとうございます**

日本共産党区議団
おぐり智恵子



2月から区内全域で行っている党区議団の「区民アンケート」は、3月末現在で、320通を超える回答が寄せられています。

私たち区議団は、集計結果を元に、予算特別委員会で、築地市場移転について、反対が多数を占めており、現在地再整備の姿勢に立ち戻るべきだと主張しました。また、東京湾大華火祭は「隔年実施」か「中止」にすべきという意見が合わせて7割を占め、「毎年実施」は26%だということを示して、毎年3億円以上をつぎ込む華火祭の見直しを求めました。

これからも、「区民アンケート」に寄せていただいたご意見を活かし、切実な要望を実現させていくために力を尽くします。引き続き、ご協力をお願いします。